



資料 2

令和2年度 第2回総合教育会議

都城市のキャリア教育について

令和3年2月16日
都城市教育委員会 教育総務課



目 次

- 1 キャリア教育とは何か
- 2 都城市のキャリア教育の取組
- 3 他自治体のキャリア教育の取組
- 4 子どもたちの持つ将来像の分析
- 5 問題点・課題等
- 6 課題解決に向けた提案



1 キャリア教育とは何か

○キャリア教育とは、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア※発達を促す教育。

※キャリア・・・人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね

(中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について(答申)」(平成23年1月31日)



1 キャリア教育とは何か

○キャリア教育の方向性

幼児期の教育から高等教育まで、**発達**の段階に応じ**体系的**に実施

様々な教育活動を通じ、基礎的・汎用的能力を中心に育成

各学校段階におけるキャリア教育推進の主なポイント



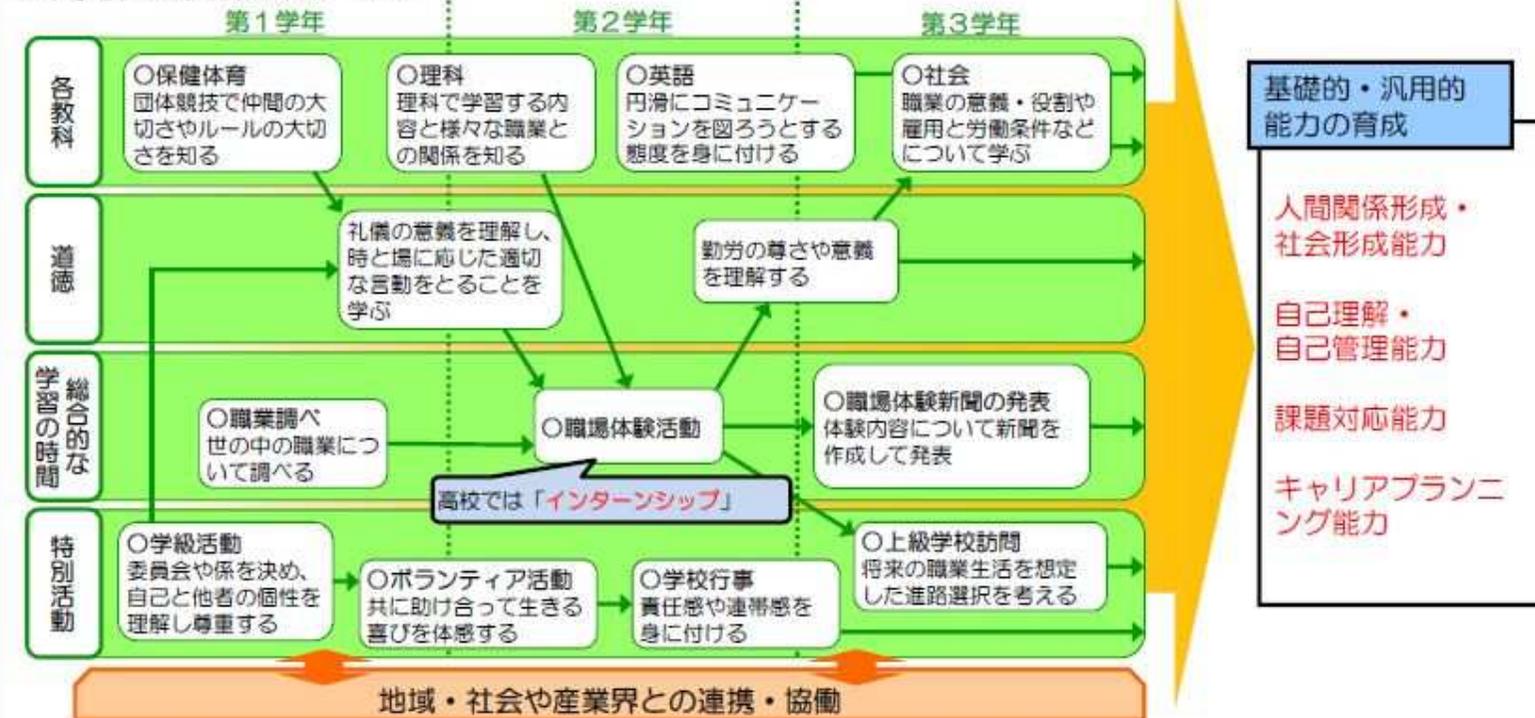
(出典:文部科学省HP)

1 キャリア教育とは何か

中学校・高等学校におけるキャリア教育の取組

- 職場体験・インターンシップなどの体験的な学習を効果的に活用し、地域・社会や産業界と連携しながら、各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動など学校の教育活動全体を通じて、社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力・態度を育成（自分らしい生き方を実現するための力を育むこと）。
- 学校における教育活動の一つ一つを、基礎的・汎用的能力の育成の観点から体系的・系統的に再構成・実行することにより、児童生徒のキャリア発達を促す。

<中学校での実践のイメージ>



(出典:文部科学省HP)



2 都城市のキャリア教育の取組

○小・中学生に対する取組状況は、次表のとおり。

キャリア教育の実践例		家庭	学校	学校教育課	生涯学習課	総合政策課	秘書広報課	総務課(窓口)	選管事務局	商工政策課	民間企業等
各教科	英語・社会等		○	○ ALT活用事業							
道徳	礼儀・勤労	○	○	○							○※ PTA等 あいさつ 運動
総合的な学習の時間	職場体験活動		○	○	○※ 家庭教育学級開設事業	○※ 産学官連携 キャリア教育 推進事業、 企業巡見	○ 施設の見学、 庁舎の案内	○ 職場体験、 インターンシップ	○ 模擬投票 体験	○※ 夢見る課外 授業	○ 職業体験
特別活動	学級活動		○	○							○ 高専による 出前講座
	ボランティア活動	○	○	○	○ 子フェス 実行委員会						○ 社会福祉協 議会活動等
	学校行事		○	○							
	上級学校訪問	○	○	○	○ 家庭教育学 級開設事業						

「※」付きの取組については、次ページに具体的な取組内容を掲載。

2 都城市のキャリア教育の取組

○生徒会、地域ボランティア等による朝のあいさつ運動(礼儀)



市内の小・中学校では、生徒会や地域ボランティアの方々の御協力のもと、朝のあいさつ運動を行っています。

○家庭教育学級による県内の企業等視察研修(職業観)



市内に約60団体組織されている家庭教育学級では、企業等の仕事を見学し、子どもたちの進路選択に役立てています。

2 都城市のキャリア教育の取組

○総合政策課の産学官連携！ キャリア教育推進事業（職業観）



市内の企業等で働く人たちが講師になり、生徒たちに自社の仕事の内容や魅力等を紹介すると共に、講師自身の職業観やキャリア形成の過程などを語ってもらう。

○宮崎県中小企業家同友会 による夢見る課外授業（職業観）



都城市内にある中学校の生徒、高等学校の1年生及び2年生を対象に、市内には良い企業がたくさんあり、地元を支えていることなどを伝えている。

3 他自治体のキャリア教育の取組

○日向市

日向市商工会議所では、平成25年度から宮崎県キャリア教育パイロット事業と日向市のキャリア教育推進事業の委託を受け、キャリア教育に関する調査・研究を進めることとなる。

会議所内に日向市キャリア教育支援センターを設け、3名のコーディネーターを配置し、学校と企業や地域を結ぶとともに、小中高校12年間一貫して行われるキャリア教育のサポートを始めた。 ※延岡市、小林市にも同センターあり

○宮崎県

①宮崎県キャリア教育支援センターでは、学校や市町村教育委員会等の求めに応じ、研修の支援(校内研修での講話・演習、教職員向けの講話等)、「よのなか教室」の実施(職業人講話を行う人材の紹介、教室実施方法の助言等)を行う。

②企業等が、現在、教育のために実施している取組などを子どもたちや保護者、地域の方々に知ってもらうため、県HPを活用し、企業バンクを作成。=「みやざきの教育」アシスト事業

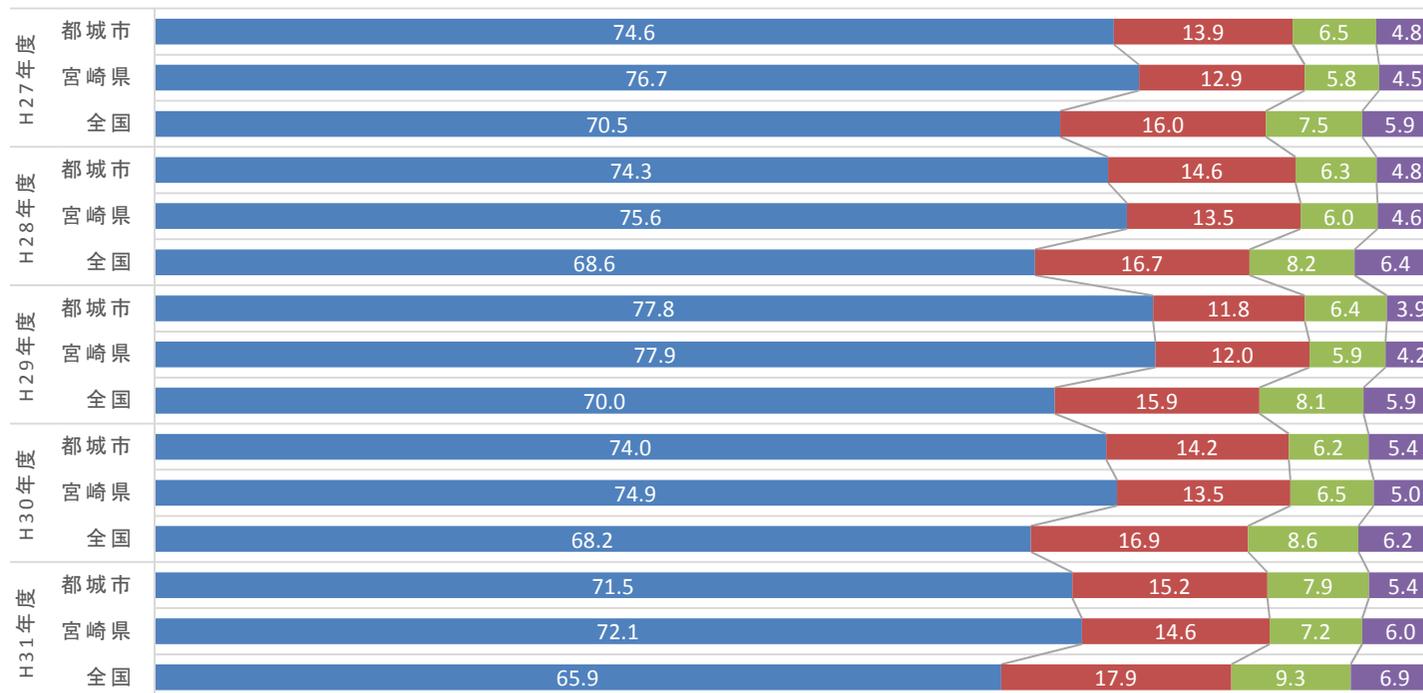
企業等は、職場見学や体験活動の受入、講師派遣等を行う。



4 子どもたちの持つ将来像の分析

○全国学力・学習状況調査における
調査項目「**将来の夢や目標を持っていますか**」のパーセンテージ推移。

【小学校6年生】



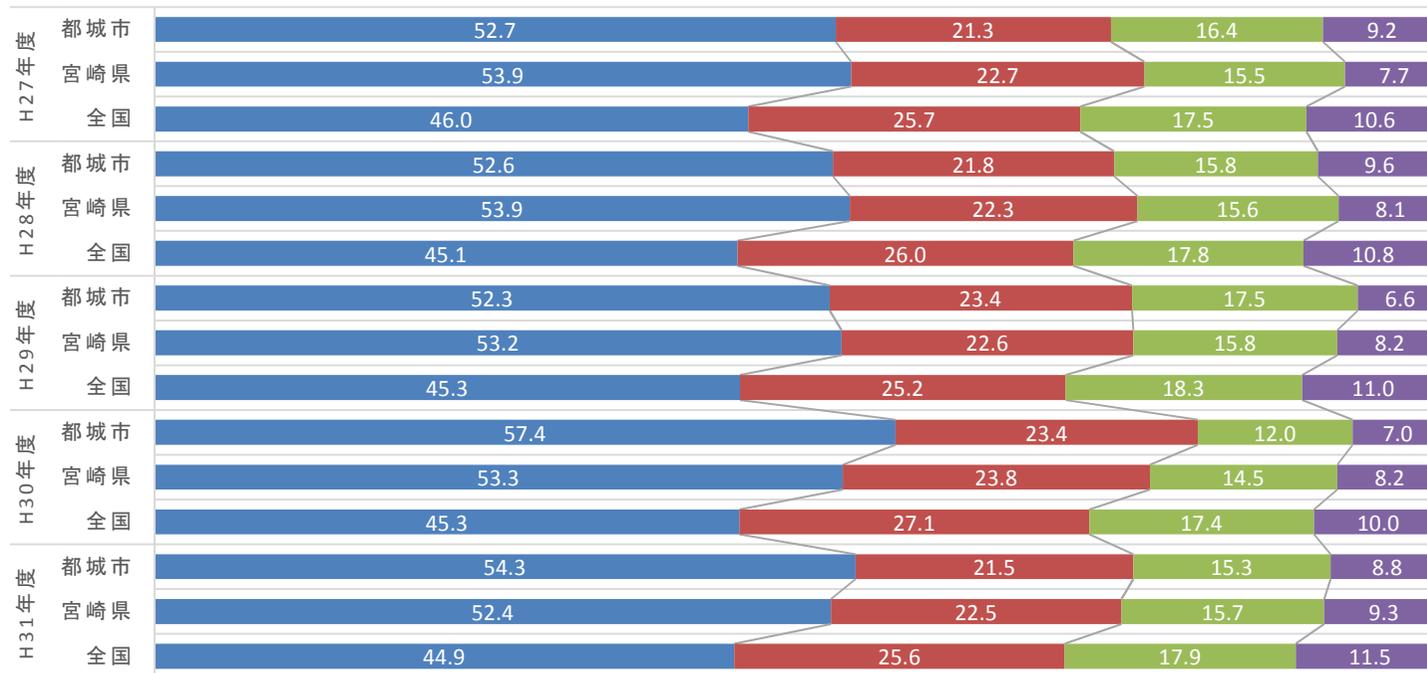
- 1. 当てはまる
- 2. どちらかといえば、当てはまる
- 3. どちらかといえば、当てはまらない
- 4. 当てはまらない
- 5. その他
- 6. 無回答



4 子どもたちの持つ将来像の分析

○全国学力・学習状況調査における
調査項目「**将来の夢や目標を持っていますか**」のパーセンテージ推移。

【中学校3年生】



- 1. 当てはまる
- 2. どちらかといえば、当てはまる
- 3. どちらかといえば、当てはまらない
- 4. 当てはまらない
- 5. その他
- 6. 無回答



5 問題点・課題等

①本市等の行っている様々なキャリア教育施策が広く認知されていない。

①'児童、生徒、教員及び保護者(一般市民を含む。)に対し、本市等の行っている様々なキャリア教育施策を周知する必要がある。

②本市の子どもたちの職業観や学習に取り組む姿勢を調査・分析する必要がある。

6 課題解決に向けた提案

①『キャリア教育フォーラム』の開催

民間企業等、学校、教育委員会及び市長部局等の共催で、パネルディスカッションや企業等が学校に対し提供できるキャリア教育メニューの展示・紹介を行う。

さらに、この取組の様子を、市ホームページ等に掲載するとともに、学校や保護者等へも周知する。



→ このことにより、本市の取組が見える化され、継続的な取組が可能となる！

6 課題解決に向けた提案

②都城市版『キャリア・パスポート』の作成

小学校から高等学校までの特別活動をはじめとしたキャリア教育に関わる活動について、学びのプロセスを記述し振り返ることができるポートフォリオ的な教材を作成する。(令和3年度スタート)

各小中学校が地域色を取り込んだ様式となるよう検討する中で、次のような項目を必ず入れる。

- ・「将来の夢や目標」、「自分が成長したと感じること」など

→ その子どもがどの時期に“気付き”を得たのかが分かり、その後の指導に活かせる!

6 課題解決に向けた提案

【参考】『キャリア・パスポート』作成例(11分の3頁を抜粋)

キャリア・パスポート 3年生
宮崎県中学校

校章・写真など

3年 組 番

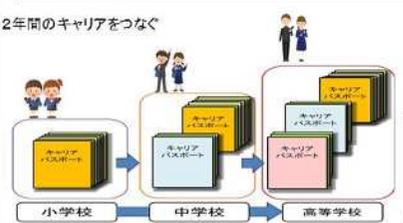
氏名

「キャリア・パスポート」とは

「キャリア・パスポート」のよき

- 日常生活や学習等を振り返り、自分の将来を見つめ、将来の生き方について考えることができます。
- 自分の成長や姿容を実感できます。
- 進路選択の参考にすることができます。

12年間のキャリアをつなぐ



キャリアとは、「人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだし、いくなりや積み重ねること」

3年生の学び

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
3年①	3年②	3年③	3年④

キャリア・パスポートに感じたことや学んだことを記録していきます！

- ① これまでの学びを振り返り、自分に合った目標や行動計画を決める。
- ② 決めた目標や行動計画を学校や家庭で主体的に実践する。
- ③ 学期ごとに目標や行動計画を振り返ることで、自分の成長や姿容を実感する。
- ④ ①~③を繰り返すことで、自分の可能性を探り、自分らしい生き方の実現についていく。

(例) 進路選択の時

あの時の〇〇さんの講話では、生き方や考え方に感動しました。

今まで成長した中でこんな目標を立ててみました。

私ってこんな長所があったんだ。

小学生のころは、こんな自分を想像してました。



キャリアパスポート

《参考》 中学校生活で身に付けたい力

以下の力は、みなさんが、これから社会の中で、自分の可能性を伸ばし、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となっていくために、必要な基盤となる能力を高めています。自分らしい生き方の実現に向け、以下の力をさらに伸ばしていくことを願っています。

【人間関係形成・社会形成能力】

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるように、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

内容	例
○ 他者の個性の理解	・ 友達や家の人の意見を聞くとき、相手の立場を考慮して、その人の考えや気持ちを受け止めようとする。
○ 他者に働きかける ○ コミュニケーションスキル	・ 自分の考えや気持ちを整理し、相手に理解しやすい工夫をして、伝えようとする。
○ チームワーク ○ リーダーシップ	・ 人と何かをするとき、自分がどのような役割や仕事を果たすべきか考え、分担しながら、力を合わせて行動しようとする。

【自己理解・自己管理能力】

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互関係を築きつつ、今後の自分自身の可能性をきめた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力

内容	例
○ 自己の役割の理解	・ 自分を振り返り、長所や短所を把握して、良いところを伸ばし、悪いところを克服しようとする。
○ 自己の動機付け	・ 自分がすべきことがある時に、家庭や学校の期待に応えようとする。
○ 忍耐力 ○ ストレスマネジメント	・ 自分がすべきことがある時に、家庭や学校の期待に応えようとする。
○ 主体的行動 ○ 前向きに考える	・ 得意なことでも、自ら進んで、取り組もうとする。

【課題対応能力】

仕事をやる上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力

内容	例
○ 情報の理解・選択・処理等	・ 調べたいことがある時、自ら探ando資料や情報を収集し、信じようか、か、必要な情報を取捨選択しながら活用できる。
○ 本質の理解 ○ 原因の追究 ○ 課題発見	・ 何か問題が起こった時、次に同じような問題が起らないようにするために、原因を探り、課題を発見し、解決のための工夫ができる。
○ 計画立案 ○ 実行力 ○ 評価・改善	・ 何かをする時、裏返しをもって計画し、評価・改善を加えながら行動ができる。

【キャリアプランニング能力】

「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

内容	例
○ 学ぶこと働くことの意味の理解 ○ 多様性の理解	・ 学ぶことや働くことの意味について考えたり、様々な働き方や生き方があることを認識したり、今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりや考えたりしている。
○ 将来設計 ○ 選択	・ 自分の将来について具体的な目標として、社会の状況を視野におきながら、その実現のための方法について考えている。
○ 行動・改善	・ 将来の目標の実現に向けて具体的な行動を起こしたり、それを振り返って改善したりする。


 学年初めに「伸ばしたい力」の書きをするのもいいですよ。